

2021 年度 事業報告書

I. 事業状況

新型コロナウイルス感染拡大の中、「学術」「芸術」「スポーツ」「人的交流」の4つの事業に分類し、日本とドイツ両国の学術及び文化交流事業活動を行った。以下に事業活動の概要を報告する。

1. 事業活動の概要

【学術事業】

(1) 「第5回 科学技術講演会」

- 1) 開催日時： 2022年3月24日(木) 16:00~19:00
- 2) 場 所： 京都大学国際科学イノベーション棟
- 3) テーマ： 「持続可能な社会に向けた食と農林水産業のあり方」
サブテーマ： 「発酵と食文化」
- 4) 講演者： ・伊藤 パディジャ 綾香氏(名古屋大学環境医学研究所 講師
名古屋大学高等研究院 講師(兼務))
・ラウフト・ドリス氏(ガイゼンハイム大学 微生物学・
生化学科主任研究員兼学科長)

5) ディスカッション：

昨年同様、コロナ禍ということもあり、会場参加者数を限定し、オンラインを併用したハイブリッド式の開催とし、国内外合わせて158名が参加した。

(2) 「第6回 若者文化シンポジウム」 —研究助成成果発表会—

- 1) 開催日時： 2022年2月16日(水) 16:00~19:30
- 2) 場 所： ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川
- 3) テーマ： 現代社会にみる東西の交流
- 4) 研究者： ・井上 明人氏(立命館大学 映像学部 専任講師)
テーマ：「ゲーム言説を通じた日独間の若者文化の比較」
・今井 信治氏(立教大学・専任講師、東京家政大学、
東京工芸大学、大妻女子大学・非常勤講師)
テーマ：「日独におけるアナログゲームの比較と若者の
ゲーム参与に関する研究」
・呉 江城氏(京都大学大学院 教育学研究科・博士後期課程
テーマ：「ドイツと中国のオンラインコミュニティにおける村上春樹
文学受容」
・野田 岳仁(法政大学 現代福祉学部 准教授)
テーマ：「日本とドイツにおける飲泉文化の環境史」

- パネリスト： ・タマラ・フックス氏（フリードリヒ・アルクンダー大学イアランゲン
=ニルンベルグ 日本学講座<日本近現代>研究助手
・中谷 勇哉（京都大学大学院 人間環境学研究所
博士後期課程）
・李 成蹊氏（京都大学大学院 文学研究科 社会学
博士後期課程）
・葉 暁瑶（総合研究大学院大学 文化科学研究科
国際日本研究専攻 博士後期課程）

モデレーター： 田野 大輔氏（甲南大学文学部教授・山岡記念財団
諮問委員）

5) 参加者： 72名（オンライン講演（Zoom）同時開催）

●次年度研究助成採択者

①ベラ パオラ ショウダ 氏（神戸大学 経済経営研究所 計算社会科学研究所
センター 助教）

研究テーマ：「ソーシャルメディア（Instagram）における日本とドイツの若い
女性の自己表現に関する研究」

②ディン ティ トウック ヴィエン 氏（京都大学大学院 農学研究科
生物資源経済学専攻 博士後期課程）

研究テーマ：「日本とドイツの若者のエスニック料理に対する好奇心
：ベトナム料理を例に」

③松本 俊樹 氏（大阪大学文学研究科 教務補佐員 助教代理）

研究テーマ：「ドイツにおける宝塚受容の変遷ー「カブキ」から
サブカルチャー・クィアカルチャーへー」

【芸術事業】

(1)「デュオ・リサイタル」

1) 開催日時： 2021年7月11日（日）14:00~16:00

2) 場 所： ヤンマーミュージアム

3) 演奏者： 篠原猛浩氏&安積京子氏

4) 入場者数： 103名

(2)「第5回 大植英次による高校吹奏楽部公開レッスンコンサート」

(尼崎市)

1) 開催日時： 2021年11月6日（土）14:00~17:00

2) 場 所： あましんアルカイックホール

3) テーマ： ドイツ音楽を通して音楽の奥深さ素晴らしさを
分かち合おう！

- 4) 出演者 : 指揮者 大植英次氏
(第1部)
兵庫県立武庫中学校吹奏楽部
(第2部)
尼崎市立尼崎双星高等学校吹奏楽部
<支援参加>
大阪フィルハーモニー交響楽団メンバー他
- 5) 課題曲 : 第1部 旧友
— カール・タイケ
第2部 歌劇「ばらの騎士」組曲(抜粋)
— リヒャルト・シュトラウス

6) 入場者数 : 475名

(3) 「楽器クリニック&アンサンブル演奏会」(長浜市)

- 1) 開催日時 : 2021年11月3日(水・祝) 9:30~16:00
2) 場所 : 長浜北中学校、びわ中学校
3) 講師 : 大阪フィルハーモニー交響楽団

(4) 「ハウスコンサート」(中止)

(5) 「尼崎市アーティスト交流」(中止)

(6) 「アート・デザイン・ものづくりのためのラボ」

- 1) 開催日時 : 2021年6月~2022年3月31日
2) 場所 : オンライン (Zoom)

《実施内容》

開催期間中に7回のブレインストーミングを行い、以下の3つのグループとアイデアが生まれた。この企画は2025年の大阪・関西万博での露出を目標としており、現在も各グループとのオンラインによるブレインストーミングを継続している。

- ① (仮タイトル: ユートピアシアター: 村としての劇場)
バーバラ・エーネス&マックス・アッシュエンブレナー/横山竹材店
- ② (仮タイトル: デジタル&アナログ木造建築)
ハネス・マイヤー&アンスカー・シュタウト/社寺建築 匠弘堂
- ③ (仮タイトル: 暮らしと日常の中のデザイン)
カイ・リンケ/佐藤清松商店(漆)

【スポーツ事業】

- (1) セレッソ大阪スポーツクラブユースチーム、欧州遠征支援(中止)

【人的交流事業】

(1) 賛助会員年次総会（オンライン開催）

1) 開催日時： 2021年6月2日（水）16:00～17:30

2) 場 所： ヒルトン大阪

3) 講 演： 寺岡清高氏

講演テーマ： 「指揮者の仕事～ウィーン在住の指揮者から見た日本人～」

(2) ヴィラ鴨川 10周年&クリスマスマーケット

1) 開催日時： 2021年12月4日（土）～2021年12月9日（日）

2) 場 所： ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川／オンライン

3) 来場者数： 約2,300名

《実施内容》

昨年に引き続き、今年度もコロナウィルス感染拡大を十分に考慮しながら、ヴィラ鴨川のクリスマスマーケットを開催。今年は、左京区にあるフランスの文化機関、アンスティチュ・フランセ、そして左京区役所とも連携して、3週連続した週末にドイツ、フランス、日本のクリスマスマーケットを実施。

(3) ヤングリーダーズフォーラム（延期）

2. その他活動

(1) 賛助会員募集

2016年12月から募った賛助会員は、2022年3月現在、法人167社、個人40名の計207会員となった。